

## 式の展開と因数分解

### 1 整式

(1) 次の整式の種類項をまとめて整理せよ。

①  $3x - x^2 + 4x + 5 + 2x^2$

②  $2x^2 + 3xy + 2x + 2xy + 3y^2 + 2y + 2x + 3y + 2$

(2) 次の整式の [ ] 内の文字に着目したときの次数と定数項を答えよ。

①  $x^2 + 2xy + y^2 - 1$  [  $x$  ]

②  $a^3 + a^2b^2 + 2a^2 + 2b - 2$  [  $a$  ], [  $a$  と  $b$  ]

(3) 次の整式を,  $x$  について降べきの順に整理せよ。

①  $2x + x^3 - 2 - x^2$

②  $x^2 + y^2 + 1 + 2xy + 2y + 2x$

(4)  $A = x^2 - xy + y^2$ ,  $B = 3x^2 + 3xy - y^2$  のとき, 次の計算をせよ。

①  $A + B$

②  $4B - \{3A - 2(A - 2B)\}$

### 要 点

#### 単項式

$2x$  や  $-3ay^2$  のように, 文字や数の積として表される式を **単項式** という。単項式において, 掛けた文字の個数を **次数** といい, 数の部分を **係数** という。

#### 整式

単項式の和として表される式を **多項式** といい, 各単項式をその多項式の **項** という。単項式と多項式を合わせて **整式** という。

#### 整式の整理

- ・ 整式において, 文字の部分が同じである項を **同類項** という。
- ・ 同類項をまとめた整式において, 各項の次数のうちで最も高いものをその整式の **次数** といい, 次数が  $n$  である整式を  **$n$  次式** という。2種類以上の文字を含む整式では, ある特定の文字だけに着目して次数を考えることもある。着目した文字を含まない項を **定数項** という。
- ・ 整式は, ある文字について, 次のように整理して表すことが多い。

降べきの順 に整理……次数の高い項から低い項へ順に並べる。

昇べきの順 に整理……次数の低い項から高い項へ順に並べる。

〈注意〉先頭の項を見れば, その整式の次数が分かるなどの理由から, 降べきの順に整理することが多い。

### 解答

(1) ①  $3x - x^2 + 4x + 5 + 2x^2 = (-1 + 2)x^2 + (3 + 4)x + 5 = x^2 + 7x + 5$

②  $2x^2 + 3xy + 2x + 2xy + 3y^2 + 2y + 2x + 3y + 2 = 2x^2 + (3 + 2)xy + 3y^2 + (2 + 2)x + (2 + 3)y + 2$   
 $= 2x^2 + 5xy + 3y^2 + 4x + 5y + 2$

(2) ① 次数は **2**, 定数項は  $y^2 - 1$

② 整式  $a^3 + a^2b^2 + 2a^2 + 2b - 2$  において,

$a$  に着目すると, 次数は **3**, 定数項は  $2b - 2$

$a$  と  $b$  に着目すると, 次数は **4**, 定数項は  $-2$



**3** 乗法公式

次の式を展開せよ。

- (1)  $(x+2)^2$                       (2)  $(3x-2y)^2$                       (3)  $(a+4)(a-4)$   
 (4)  $(x+2)(x-3)$                       (5)  $(x+5)(2x-3)$                       (6)  $(3a+b)(2a-3b)$

**要 点**

次の乗法公式を利用する。

- 1**  $(a+b)^2=a^2+2ab+b^2$                        $(a-b)^2=a^2-2ab+b^2$   
**2**  $(a+b)(a-b)=a^2-b^2$   
**3**  $(x+a)(x+b)=x^2+(a+b)x+ab$   
**4**  $(ax+b)(cx+d)=acx^2+(ad+bc)x+bd$

**解答**

- (1)  $(x+2)^2=x^2+2\cdot x\cdot 2+2^2=x^2+4x+4$   
 (2)  $(3x-2y)^2=(3x)^2-2\cdot 3x\cdot 2y+(2y)^2=9x^2-12xy+4y^2$   
 (3)  $(a+4)(a-4)=a^2-4^2=a^2-16$   
 (4)  $(x+2)(x-3)=x^2+(2-3)x+2\cdot(-3)=x^2-x-6$   
 (5)  $(x+5)(2x-3)=(1\cdot 2)x^2+\{1\cdot(-3)+5\cdot 2\}x+5\cdot(-3)=2x^2+7x-15$   
 (6)  $(3a+b)(2a-3b)=(3\cdot 2)a^2+\{3\cdot(-3b)+b\cdot 2\}a+b\cdot(-3b)=6a^2-7ab-3b^2$

〈注意〉式の展開は、分配法則を用いると必ず計算できる。例えば、**3** (6) は、**2** (2) ②のように

$$\begin{aligned} (3a+b)(2a-3b) &= 3a(2a-3b)+b(2a-3b)=6a^2-9ab+2ab-3b^2 \\ &= 6a^2-7ab-3b^2 \end{aligned}$$

とすることもできる。

**4** 展開の工夫

次の式を展開せよ。

- (1)  $(x+y+z)(x+y-z)$                       (2)  $(a+b+c)^2$   
 (3)  $(x+2)^2(x-2)^2$                       (4)  $(a+1)(a+2)(a+3)(a+4)$

**要 点**

- (1), (2) 置き換えを利用する。  
 (3), (4) 掛け合わせる順番を工夫する。

**解答**

- (1)  $x+y=A$  とおくと  $(x+y+z)(x+y-z)=(A+z)(A-z)=A^2-z^2=(x+y)^2-z^2$   
 $=x^2+2xy+y^2-z^2$

(2)  $a+b=A$  とおくと

$$\begin{aligned}(a+b+c)^2 &= (A+c)^2 = A^2 + 2Ac + c^2 = (a+b)^2 + 2(a+b)c + c^2 \\ &= a^2 + 2ab + b^2 + 2ac + 2bc + c^2 \\ &= a^2 + b^2 + c^2 + 2ab + 2bc + 2ca\end{aligned}$$

〈注意〉  $(a+b+c)^2 = a^2 + b^2 + c^2 + 2ab + 2bc + 2ca$  は公式として覚えておくとよい。

(3)  $(x+2)^2(x-2)^2 = \{(x+2)(x-2)\}^2 = (x^2-4)^2 = x^4 - 8x^2 + 16$

(4)  $(a+1)(a+2)(a+3)(a+4) = \{(a+1)(a+4)\}\{(a+2)(a+3)\} = (a^2+5a+4)(a^2+5a+6)$

$$\begin{aligned}&= \{(a^2+5a)+4\}\{(a^2+5a)+6\} \\ &= (a^2+5a)^2 + 10(a^2+5a) + 24 \\ &= a^4 + 10a^3 + 25a^2 + 10a^2 + 50a + 24 \\ &= a^4 + 10a^3 + 35a^2 + 50a + 24\end{aligned}$$

共通の式  $a^2+5a$  が出るように、掛け合わせる順番を工夫する。

**5** 因数分解(1)

次の式を因数分解せよ。

- |                     |                    |                           |
|---------------------|--------------------|---------------------------|
| (1) $4x^2y + 6xy^3$ | (2) $a^2 + 6a + 9$ | (3) $4x^2 - 20xy + 25y^2$ |
| (4) $x^2 - 49$      | (5) $x^2 + 5x + 6$ | (6) $a^2 - ab - 12b^2$    |

**要 点**

1つの整式を2つ以上の整式の積の形に変形することを **因数分解** するといひ、積を作っている各整式を **因数** という。

**共通因数のくくり出し**

整式の各項に共通な因数があれば、それをかっこの外にくくり出す。

$$ma + mb = m(a + b)$$

**因数分解の公式**

乗法公式の逆の計算である、次の因数分解の公式を利用する。

**1**  $a^2 + 2ab + b^2 = (a + b)^2$                        $a^2 - 2ab + b^2 = (a - b)^2$

**2**  $a^2 - b^2 = (a + b)(a - b)$

**3**  $x^2 + (a + b)x + ab = (x + a)(x + b)$

**解答**

- (1)  $4x^2y + 6xy^3 = 2xy \cdot 2x + 2xy \cdot 3y^2 = 2xy(2x + 3y^2)$
- (2)  $a^2 + 6a + 9 = a^2 + 2 \cdot a \cdot 3 + 3^2 = (a + 3)^2$
- (3)  $4x^2 - 20xy + 25y^2 = (2x)^2 - 2 \cdot 2x \cdot 5y + (5y)^2 = (2x - 5y)^2$
- (4)  $x^2 - 49 = x^2 - 7^2 = (x + 7)(x - 7)$
- (5)  $x^2 + 5x + 6 = x^2 + (2 + 3)x + 2 \cdot 3 = (x + 2)(x + 3)$
- (6)  $a^2 - ab - 12b^2 = a^2 + (3b - 4b)a + 3b \cdot (-4b) = (a + 3b)(a - 4b)$

**6** 因数分解(2) (たすき掛けの利用)

次の式を因数分解せよ。

(1)  $2x^2+5x-3$

(2)  $6x^2-5xy-4y^2$

**要 点**

乗法公式の逆の計算である，次の因数分解の公式を利用する。

**4**  $acx^2+(ad+bc)x+bd=(ax+b)(cx+d)$

これは右のような図を用いるとよい。このような因数分解の方法を **たすき掛け** という。

$$\begin{array}{rcc} a & \times & b \longrightarrow bc \\ c & \times & d \longrightarrow ad \\ \hline & & ad+bc \end{array}$$

(1)  $2x^2+5x-3$  を，たすき掛けを利用して因数分解してみよう。

$2x^2+5x-3=(ax+b)(cx+d)$  と因数分解できるとすると， $2x^2+5x-3=acx^2+(ad+bc)x+bd$  と書ける。  
 $ac=2$ ， $bd=-3$  から， $ad+bc=5$  となる  $a$ ， $b$ ， $c$ ， $d$  を見つければよい。 $a=1$ ， $c=2$  とする。このとき  
 $(b, d)=(1, -3)$ ， $(-1, 3)$ ， $(3, -1)$ ， $(-3, 1)$  から，次の4つの場合が考えられる。

① 
$$\begin{array}{rcc} 1 & \times & 1 \longrightarrow 2 \\ 2 & \times & -3 \longrightarrow -3 \\ \hline & & -1 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{rcc} 1 & \times & -1 \longrightarrow -2 \\ 2 & \times & 3 \longrightarrow 3 \\ \hline & & 1 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{rcc} 1 & \times & 3 \longrightarrow 6 \\ 2 & \times & -1 \longrightarrow -1 \\ \hline & & 5 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{rcc} 1 & \times & -3 \longrightarrow -6 \\ 2 & \times & 1 \longrightarrow 1 \\ \hline & & -5 \end{array}$$

このうち， $ad+bc=5$  を満たすのは③の場合であるから

$2x^2+5x-3=(x+3)(2x-1)$

**解答**

(1)  $2x^2+5x-3=(x+3)(2x-1)$

$$\begin{array}{rcc} 1 & \times & 3 \longrightarrow 6 \\ 2 & \times & -1 \longrightarrow -1 \\ \hline & & 5 \end{array}$$

(2)  $6x^2-5xy-4y^2=(2x+y)(3x-4y)$

$$\begin{array}{rcc} 2 & \times & y \longrightarrow 3y \\ 3 & \times & -4y \longrightarrow -8y \\ \hline & & -5y \end{array}$$

**7** 因数分解の工夫（置き換えの利用）

次の式を因数分解せよ。

(1)  $(x+y)^2+2(x+y)-8$

(2)  $a-1+b(1-a)$

(3)  $x^2+2xy+y^2-4$

(4)  $(a-3b)(a-3b+3)-10$

**要 点**

- (1)  $x+y=A$  とおく。
- (2), (3) 置き換えが利用できるように変形する。
- (4)  $a-3b=A$  とおく。

**解答**

(1)  $x+y=A$  とおくと  $(x+y)^2+2(x+y)-8=A^2+2A-8=(A+4)(A-2)=(x+y+4)(x+y-2)$

(2)  $a-1+b(1-a)=(a-1)-b(a-1)$  から,  $a-1=A$  とおくと

$$a-1+b(1-a)=A-bA=A(1-b)=(a-1)(1-b)$$

(3)  $x^2+2xy+y^2-4=(x+y)^2-4$  から,  $x+y=A$  とおくと

$$x^2+2xy+y^2-4=A^2-4=(A+2)(A-2)=(x+y+2)(x+y-2)$$

(4)  $a-3b=A$  とおくと  $(a-3b)(a-3b+3)-10=A(A+3)-10=A^2+3A-10=(A+5)(A-2)$   
 $= (a-3b+5)(a-3b-2)$

**8** 因数分解の工夫（1つの文字について整理する）

次の式を因数分解せよ。

(1)  $a^2+ab-2b-4$

(2)  $x^2+xy-2y^2+2x-5y-3$

**要 点**

- (1) 複数の種類の文字を含む式の因数分解では, 次数の低い文字, 本問では  $b$  について整理するとよい。
- (2)  $x, y$  どちらについても 2 次式で, 次数が同じである。このとき,  $x^2$  の係数が 1 である  $x$  について整理すると計算量が少なくなることが多い。 $y$  について整理しても因数分解できる。

**解答**

(1)  $a^2+ab-2b-4=(a-2)b+a^2-4=(a-2)b+(a+2)(a-2)=(a-2)(b+a+2)$   
 $= (a-2)(a+b+2)$

(2)  $x^2+xy-2y^2+2x-5y-3=x^2+(y+2)x-(2y^2+5y+3)$

$$=x^2+(y+2)x-(y+1)(2y+3)$$

$$= \{x-(y+1)\} \{x+(2y+3)\}$$

$$= (x-y-1)(x+2y+3)$$

$$\begin{array}{r} 1 \quad 1 \quad \rightarrow \quad 2 \\ 2 \quad 3 \quad \rightarrow \quad 3 \\ \hline 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1 \quad -(y+1) \quad \rightarrow \quad -y-1 \\ 1 \quad (2y+3) \quad \rightarrow \quad 2y+3 \\ \hline y+2 \end{array}$$



**研究 2** 複 2 次式の因数分解

次の式を因数分解せよ。

(1)  $x^4 - 10x^2 + 9$

(2)  $x^4 + x^2 + 1$

〈注意〉  $x^2 = X$  とおくと 2 次式  $aX^2 + bX + c$  となる式, すなわち,  $ax^4 + bx^2 + c$  の形の式を **複 2 次式** という。

**要 点**

(1)  $x^4 = (x^2)^2$  であるから,  $x^2 = X$  とおく。

(2) 複 2 次式において, 本問のように  $x^2 = X$  とおいても因数分解できないものは,  $(\quad)^2 - (\quad)^2$  の形に変形することを考える。

**解答**

(1)  $x^2 = X$  とおくと

$$\begin{aligned} x^4 - 10x^2 + 9 &= (x^2)^2 - 10x^2 + 9 \\ &= X^2 - 10X + 9 \\ &= (X-1)(X-9) \\ &= (x^2-1)(x^2-9) \\ &= (x+1)(x-1)(x+3)(x-3) \end{aligned}$$

(2)  $(x^2+1)^2 = x^4 + 2x^2 + 1$  から

$$x^4 + x^2 + 1 = x^4 + 2x^2 + 1 - x^2 = (x^2+1)^2 - x^2$$

と変形できる。このことから

$$\begin{aligned} x^4 + x^2 + 1 &= (x^2+1)^2 - x^2 \\ &= \{(x^2+1)+x\}\{(x^2+1)-x\} \\ &= (x^2+x+1)(x^2-x+1) \end{aligned}$$